

令和8年3月15日(日)に開催した
第1回目のテーマは、「間取りを考えてみる」でした。

< 講師 >

- 建築/デザイン murata 村田仁氏
- 有明高専非常勤講師 古賀壮一朗氏

まずは開催場所でもある空き家の物件を、吉浦ビルの森田さんに紹介いただきました。築91年で門や玄関・広い庭などがあり、元所有者は大牟田市役所本庁舎の建設に携わっていた方でした。

講師のお二人からは実例紹介や、「建物のポイントとなる“古く大切なもの”を活かした間取りを考えることで、新たな価値が生まれるのではないか」という説明がありました。

交流を兼ねた休憩をはさみ、この空き家について「新たな間取り」を各自で考え、

- ・空き家活用のテーマ
 - ・新たな間取り
 - ・どういう使い方をするか
- の発表をしてもらいました。

小学校や神社に近い立地や、広い庭を活かす様々な提案がありました。

★「お店屋さんごっこ」ができる場所として、大きなベルトコンベアを設置して、回転ずしのようにお菓子を流したい！

★「みんなの家」で公民館のように多世代が利用できて、工作の部屋・本の部屋など、いろんなテーマをもった部屋がある場所にしたい！

★道路から続く部分の床を土間にして、半屋外を設けプライベートと公的空間を持ち合わせた場所に！
などなど…

間取りを考えてみるだけでも、新たな使い方を色々発見できるということが体験できました。

